

第1回岡山県一般機械器具製造業最低賃金専門部会

議 事 要 旨

1 日 時

令和8年9月17日（木） 午前10時05分～

2 場 所

岡山市北区下石井1丁目4番1号

岡山第2合同庁舎 2階共用会議室C

3 出席者

公 益 委 員 ： 2人（欠席1人）

労働者側委員 ： 3人

使用者側委員 ： 2人（欠席1人）

4 審議事項

- （1）部会長・部会長代理の選任について
- （2）特定最低賃金専門部会の運営について
- （3）資料説明について
- （4）特定最低賃金改正決定の必要性の有無について
- （5）今後の審議日程について
- （6）その他

5 議事要旨

- （1）部会長・部会長代理の選任について

公益委員の互選により、部会長に長谷川委員、部会長代理に柴山委員が選任された。

- （2）特定最低賃金専門部会の運営について

今年度の専門部会の運営について、最低賃金審議会令第6条第5項の規定により、全会一致の場合には専門部会の決議を本審の決議として答申することが確認された。

- （3）資料説明について

専門部会に提出した岡山県内における経済指標、雇用情勢等各種資料について、事務局から説明が行われた。

また、岡山県一般機械器具製造業最低賃金専門部会の審議のための基礎資料を得ることを目的として実施した最低賃金基礎調査結果について事務局

から説明が行われた。なお調査結果から推計される未満率は7.9%であったことが報告された。

(4) 特定最低賃金改正決定の必要性の有無について

ア 岡山県一般機械器具製造業最低賃金の改正決定の必要性について審議され、労使双方の委員から以下の意見が述べられた。

【労働者側意見要旨】

- ・一般機械産業を取り巻く環境は、中東情勢やコスト増により企業も厳しい状況が続いていると認識している。一方、労働者は会社の利益確保、生産性向上に向けて仕事に邁進しているが、物価上昇が家計を圧迫し、最低賃金近傍で働く労働者にとってはゆとりのある生活とは言い難い。労働者の活力発揮に向けても生活の安心安定の確保が重要である。
- ・一般機械産業の最低賃金は地域別最賃に対する優位性は保っているものの、その水準は縮小傾向にある。一般機械産業は特殊な技術を要すること、作業環境が過酷なことなどから、地域別最賃から一定程度の優位性を確保することが必要である。
- ・将来的にも優秀な人材を確保していくためには賃金水準を向上させ、産業や企業の魅力を高めていくことが重要である。
- ・岡山県は9割以上が中小企業であり、その賃金が岡山の指標にもなる。岡山を元気にするためにも、中小企業の賃金水準の向上が必要である。
- ・特定最低賃金の改正は必要である。

【使用者側意見要旨】

- ・業界の垣根がなくなり、ボーダレスの時代において、特定最低賃金のような業種別最低賃金を決定する必要はない。
- ・本当に確保したい人材の賃金水準は特定最賃よりもっと高く、特定最低賃金の改正が人材確保に効果があるとは考えられない。
- ・中小・零細企業においては防衛的な賃上げをしており、県最賃よりさらに上乗せした特定最低賃金というのは今でも非常に厳しいにも関わらず、もっと厳しくなる。賃上げを求められても原資がない。
- ・中小企業の価格転嫁率は50%台、適正化は道半ばである。過度な賃上げを求めるのは行き過ぎである。取引慣行の是正こそ必要である。中長期的には成長戦略を推進して活発な国内の成長投資によって、中小の稼ぐ力を引き上げる施策がまずあるべきである。
- ・東京商工リサーチ発表では、人件費高騰を原因とする倒産がわずか3年で7件から152件と22倍の状況にある。支払能力からは倒産を覚悟ということになる。
- ・特定最低賃金の改正の必要性はない。

イ 協議の継続について

労使双方から改正決定の必要性について基本的な考え方が述べられた後、

双方から様々な意見が出され、意見交換が行われたが、意見の一致をみるに至らなかった。

そのため、双方の主張を整理する必要等から公労、公使協議が行われた。公益委員において、双方の意見を改めて聴取し、本日はこれ以上の進展が見込まれないことから、次回に持ち越すこととなった。

(5) 今後の審議日程について

第2回岡山県一般機械器具製造業最低賃金専門部会は9月24日(木)に開催することが連絡された。

(6) その他

特になし。

6 配布資料

- ・岡山県一般機械器具製造業最低賃金専門部会委員名簿
- ・特定最低賃金にかかる諮問文
 - ①特定最低賃金の改正決定の必要性の有無について(諮問)
 - ②特定最低賃金の改正決定の必要性の有無及び改正決定について(諮問)
- ・岡山県金融経済月報(2026年9月4日)「日本銀行岡山支店」
- ・岡山県内経済情勢報告(令和8年8月5日)「岡山財務事務所」
- ・岡山県鉱工業生産・出荷・在庫指数(令和8年6月分)
「岡山県総合政策局統計分析課」
- ・雇用情勢(令和8年7月)「岡山労働局職業安定課」
- ・特定最低賃金基礎調査結果等
- ・岡山県最低賃金と特定最低賃金との比較
- ・令和7年度岡山県最低賃金・特定最低賃金審議経過及び結果一覧表